

自見先生からのご寄稿いただきました

参議院議員 自見はなこ 活動報告

「国民医療の発展に向けて」



平素より大変お世話になっております。新型コロナウイルス感染症の感染者数が増加傾向に転じ、予断を許さない情勢が続くなか、最前線で医療提供体制を支えていらっしゃる先生方から感謝を申し上げます。

十二月五日、第二十三回国会が閉会しました。厚生労働委員会理事として法案審査等に臨み、新型コロナウイルス感染症のワクチンを迅速に接種する体制を整えるための予防接種法改正案を可決成立させることができたほか、検疫法改正案も可決成立でき、新型コロナウイルスの感染が確認された入国者に対する隔離や停留といった措置を来年二月以降も実施できるようになりました。

政府として不妊治療をはじめ女性や子どもへのさまざまな支援を総合的に推進していく旨の答弁をいただきました。

東京オリンピック・パラリンピックの開催についても、感染対策を徹底して行い、医療機関や保健所に負担がかからない施策のもとで行うべきとの観点から、①PCR等検査の陰性証明、②アプリを活用した入国後十四日間の健康報告義務、③民間医療保険の義務的加入、これら三つを入国の条件とすることに

理大臣からも政府として安全な大会を実現してその後の観光客受け入れにも対応できる体制に向け、WHO等の国際機関とも連携して進めていく旨の強い決意をお示しいただきました。

訪日外国人観光客コロナ対策プロジェクトチームについて 予算委員会での質問でも取り上げたところ、二〇二二年の東京オリンピック・パラリンピック開催に当たり、水際での検査や入国後の感染対策を外務省や法務省とも連携して十分講ずること、医療機関や保健所に負担がかからない施策が求められます。コロナ下であっても安全と安心を確保しつつ海外との往来を再開し、その後の経済再生、観光拡大につなげることができ

十一月二十五日、参議院予算委員会での質問に立ち、菅義偉総理大臣に医療機関の逼迫状況をお話ししたうえで、国民の命と暮らしを守るための経済と医療への支援について決意を伺いました。菅総理大臣からは、国民の命と暮らしを守ることを政府の最大の責務としたうえで、まずは感染拡大防止を徹底し、そのうえで経済社会を両立させていきたいと強い決意をお示しいただきました。また、女性や子どもを取り巻く環境について成育基本法の理念に照らした所感を伺い、妊娠からの切れ目ない支援体制構築が重要であり、



2018年4月27日 外国人観光客に対する快適な医療の確保に向けた第一次提言



2020年12月3日 訪日外国人観光客コロナ対策PT提言について



10月27日 小児科への支援を求める要望書を、日本小児科医学会、自民党有志議員とともに田村厚生労働大臣に提出



11月12日 不妊治療への支援拡充を目指す議員連盟として、菅総理大臣に要望書を提出



11月19日 参議院厚生労働委員会にて質問に立ち、医療機関への支援を訴えたほか、新型コロナウイルスの感染が拡大している現在の情勢は、公衆衛生的見地から保健所での積極的疫学調査を一度やめて、より重症化しやすい方々を迅速に入院へつなげるため医療・保健資源を集中させてシフトさせていくべき局面であると指摘して、翌11月20日、厚生労働省から事務連絡「積極的疫学調査における優先度について」を出していただくことができました



11月25日 参議院予算委員会



12月1日 参議院厚生労働委員会にて、理事として予防接種法の附帯決議を読み上げました

に「訪日外国人観光客コロナ対策プロジェクトチーム(PCT)」が発足し、鶴保庸介座長のもと、私は事務局長を拝命しました。本PCTは、二〇一八年三月発足の「外国人観光客に対する医療

国会閉会後は、予算の議論が本格化しました。十二月十五日の自民党厚生労働部会を経て、第三次補正予算に四兆七千三百三十億円を計上できる見込みとなり、うち一兆九千三百七十四

億円は医療機関・薬局等での感染拡大防止支援やワクチン接種体制整備、小児科等への支援など医療機関等支援となります。予算の迅速な成立と執行のため、引き続き気を引き締めて取り組んで参ります。

東大オリリンピック・パラリンピックの開催についても、感染対策を徹底して行い、医療機関や保健所に負担がかからない施策のもとで行うべきとの観点から、①PCR等検査の陰性証明、②アプリを活用した入国後十四日間の健康報告義務、③民間医療保険の義務的加入、これら三つを入国の条件とすることに

十一月、自由民主党政務調査会に「訪日外国人観光客コロナ対策プロジェクトチーム(PCT)」が発足し、鶴保庸介座長のもと、私は事務局長を拝命しました。本PCTは、二〇一八年三月発足の「外国人観光客に対する医療

PCT(発足当時、座長・萩生田光一衆議院議員、事務局長・自見はなこ)の発展型です。「外国人観光客に対する医療PT」が二〇一八年四月に取りまとめ、菅内閣官房長官(現内閣総理大臣)に申し入れを行った「外国人観光客に対する快適な医療の確保に向けた第一次提言(QRコード上段参照)」には、医療機関や宿泊施設の多言語対応等

提言では、入国前・滞在中、出国時までの訪日外国人観光客による一連の行動における感染拡大の恐れがある要因について、関係各機関とのデジタル技術連携と協力により統

また、予算委員会での質問も踏まえて、査証発給に際して①PCR陰性証明の取得、②民間医療保険の義務的加入等、③COCAなどのアプリのインストール、④入国後十四日間の健康報告義務の順守、これらの誓約を条件とすることも盛り込んでいます。

十一月二十五日、参議院予算委員会での質問に立ち、菅義偉総理大臣に医療機関の逼迫状況をお話ししたうえで、国民の命と暮らしを守るための経済と医療への支援について決意を伺いました。菅総理大臣からは、国民の命と暮らしを守ることを政府の最大の責務としたうえで、まずは感染拡大防止を徹底し、そのうえで経済社会を両立させていきたいと強い決意をお示しいただきました。また、女性や子どもを取り巻く環境について成育基本法の理念に照らした所感を伺い、妊娠からの切れ目ない支援体制構築が重要であり、

十一月二十五日、参議院予算委員会での質問に立ち、菅義偉総理大臣に医療機関の逼迫状況をお話ししたうえで、国民の命と暮らしを守るための経済と医療への支援について決意を伺いました。菅総理大臣からは、国民の命と暮らしを守ることを政府の最大の責務としたうえで、まずは感染拡大防止を徹底し、そのうえで経済社会を両立させていきたいと強い決意をお示しいただきました。また、女性や子どもを取り巻く環境について成育基本法の理念に照らした所感を伺い、妊娠からの切れ目ない支援体制構築が重要であり、

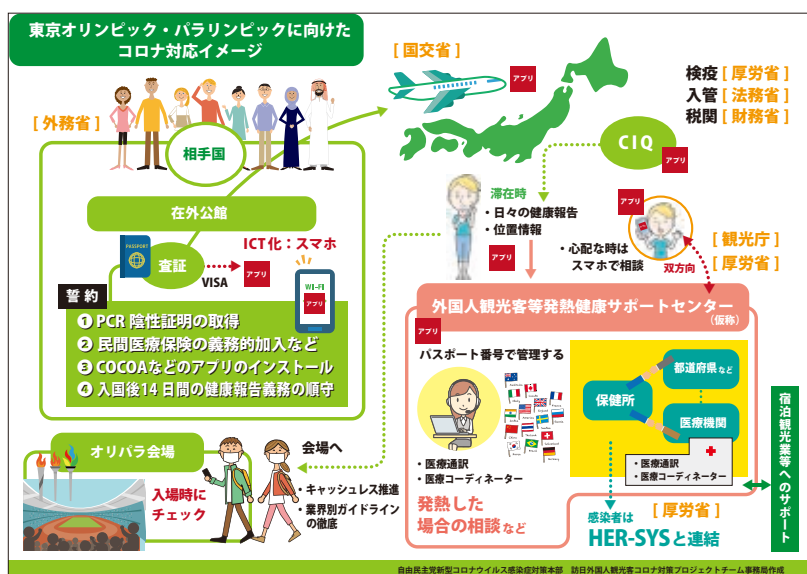
十一月、自由民主党政務調査会に「訪日外国人観光客コロナ対策プロジェクトチーム(PCT)」が発足し、鶴保庸介座長のもと、私は事務局長を拝命しました。本PCTは、二〇一八年三月発足の「外国人観光客に対する医療

十一月、自由民主党政務調査会に「訪日外国人観光客コロナ対策プロジェクトチーム(PCT)」が発足し、鶴保庸介座長のもと、私は事務局長を拝命しました。本PCTは、二〇一八年三月発足の「外国人観光客に対する医療

十一月、自由民主党政務調査会に「訪日外国人観光客コロナ対策プロジェクトチーム(PCT)」が発足し、鶴保庸介座長のもと、私は事務局長を拝命しました。本PCTは、二〇一八年三月発足の「外国人観光客に対する医療

十一月、自由民主党政務調査会に「訪日外国人観光客コロナ対策プロジェクトチーム(PCT)」が発足し、鶴保庸介座長のもと、私は事務局長を拝命しました。本PCTは、二〇一八年三月発足の「外国人観光客に対する医療

十一月、自由民主党政務調査会に「訪日外国人観光客コロナ対策プロジェクトチーム(PCT)」が発足し、鶴保庸介座長のもと、私は事務局長を拝命しました。本PCTは、二〇一八年三月発足の「外国人観光客に対する医療



訪日外国人観光客コロナ対策PT提言添付資料 東京オリパラに向けたイメージ